

審 査 の 結 果

1. 令和元年度一般会計及び特別会計決算、その他関係書類は、審査した限りにおいて法令に適合し、かつ正確であると認められた。
2. 各会計の歳入歳出の執行、収入支出の事務処理及び財産の管理については、おおむね適正になされていると認められた。

決 算 の 概 要

1. 各会計の総括（別紙資料編：別表1－4参照）

令和元年度の各会計決算の総括は、次表のとおりである。

（単位：円）

区 分 会 計	予算現額	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	歳入歳出 差 引 額	翌年度へ繰り 越すべき財源	実質収支	
一 般 会 計	16,074,604,810	15,472,054,557	15,300,713,135	171,341,422	19,900,476	151,440,946	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	4,705,278,000	4,666,546,590	4,623,290,807	43,255,783	0	43,255,783
	後 期 高 齢 者 医 療	315,861,000	316,165,655	313,480,953	2,684,702	0	2,684,702
	下 水 道 事 業	839,063,633	703,468,554	690,249,376	13,219,178	67,587	13,151,591
	土 地 区 画 整 理 事 業	568,830,480	587,055,534	550,897,097	36,158,437	15,158,880	20,999,557
	農 業 集 落 排 水 事 業	26,118,000	25,399,904	21,848,564	3,551,340	0	3,551,340
	小 計	6,455,151,113	6,298,636,237	6,199,766,797	98,869,440	15,226,467	83,642,973
総決算額	22,529,755,923	21,770,690,794	21,500,479,932	270,210,862	35,126,943	235,083,919	

歳入決算額21,770,690,794円、歳出決算額21,500,479,932円で歳入歳出差引額270,210,862円となり、前年度を38,145,181円上回る額である。翌年度に繰越すべき財源は35,126,943円で実質収支額235,083,919円の黒字となっている。

歳入決算額は、調定額に対し、収入率98.2%で21,770,690,794円が収入済額となっている。

また歳出決算額は、予算現額に対し、執行率95.4%で21,500,479,932円が支出済額であり、翌年度への繰越額は306,392,830円、不用額は722,883,161円となっている。